

平成31年度事業計画

平成31年度運営方針

平成30年度の日本経済は企業収益が過去最高を記録し、設備投資も増加基調で推移してまいりました。個人消費においても株価下落などを背景に消費者マインドは弱含んでいるものの、雇用・所得環境の改善による下支えがあり緩やかな回復が続いています。景気拡大の土台となるこれらの要因が安定していることから、来年度も景気の緩やかな拡大基調自体は崩れないと予想されますが、外的要因として米中通商摩擦が長期戦の様相を呈してきたことは懸念すべき問題です。

観光面においては昨年同様、訪日外国人客の増加が挙げられます。全国的には前年比8.7%の伸び率で、3,119万人を突破しました。昨年の台風21号を始めとする自然災害による悪影響も収束に向かっていると思われれます。今年の9月にはラグビーワールドカップが開催され、来年にはいよいよ東京オリンピック・パラリンピックも開催されます。少子高齢化で人口減少が予想される中、この先も増加傾向にある訪日外国人客をいかにして三重県へ誘客し、リピーターを増やしていくかがこれからの課題です。

昨年、三重県においてはインターハイが開催され、多くの若い方たちが当地を訪れました。若者の人口減少が著しい中、三重を知ってもらえたことは大きな意義があります。観光庁が発表した昨年の宿泊状況（速報値）をみると、全国的には延べ宿泊者数が対前年0.1%減少で、内訳は日本人が2.2%減、外国人が11.2%の増となっており、日本人の減を外国人が埋める形になっています。一方、三重県全体では6.2%増加の883万4千人であり全国平均を上回っていますが、外国人は35万8千人で7.2%増となっており、対前年比は全国平均よりも低くなっています。

当連盟は地域連携型DMOとして、「マーケティングデータの分析・提供」と「広域プロモーション」を柱に活動してまいりました。特に、公式サイトを「観光に関する情報・商品・サービスを一元的に集積して発信・販売するWebプラットフォーム」化することによるプロモーションに力を入れてきた結果、日本観光振興協会が発表した「2018年都道府県公式観光情報サイト年間閲覧者数ランキング」において、PC部門で全国4位、スマートフォン部門で全国2位となり、どちらも昨年よりワンランクアップしました。

本年5月には「改元」が実施され、伊勢神宮を始めとするこの地域のメディア露出度も高まります。他にも「熊野古道世界遺産登録15周年」「新名神三重県内全線開通」「四日市港開港120周年」等、三重の魅力が発信できる新たなツールも揃いました。昨年度から当連盟も公式サイトが多言語化を進めており、これから始まるメガスポーツイベントと絡め「豊かな自然、伝統行事、日本古来の文化」を世界に向けて三重の魅力を発信していきます。会員の皆様は勿論のこと地域DMOや観光関連事業者を支援し、情報共有、連携を密にすることで更に三重の観光に貢献し、「地域で稼ぐ」という仕組み作りに注力してまいります。

平成31年度実施事業

めざす姿 三重県観光の総合的な情報受発信機能を担う機関として、観光情報の収集・戦略的な提供、誘客促進を行い、来訪者の増大、県内での周遊性・滞在性の向上を図り、観光消費額の拡大を目指します。
これにより、観光事業の健全な発達と振興（観光の産業化）並びに地域の活性化を図ります。

○目標数値（KPI）

項目	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	【実績】	対前年度比	【見込】	対前年度比	【目標】	対前年度比
1. 旅行消費額（暦年）	5,273億円 （平成29年）	107.1%	※4,950億円 （平成30年）	93.8%	5,000億円 （平成31年）	101.0%
2. 延べ宿泊者数（暦年）	832万人 （平成29年）	89.5%	883万人 （平成30年）	106.1%	1,000万人 （平成31年）	113.3%
3. 来訪者満足度	18.5%	69.3%	※24.5%	132.4%	25.5%	104.1%
4. リピーター率	85.2%	99.5%	※87.0%	102.1%	88.0%	103.3%
5. 外国人延べ 宿泊者数（暦年）	334,230人 （平成29年）	95.0%	358,420人 （平成30年）	107.2%	450,000人 （平成31年）	125.6%
6. 再来訪意向	31.5%	80.6%	※42.0%	133.3%	43.0%	102.4%
7. 公式サイト アクセス数	1,612万PV	94.0%	1,800万PV	111.7%	1,840万PV	102.2%
8. SNSファン数 （Facebook、Instagram、Twitter、LINE）	43,569人	142.8%	61,700人	141.2%	70,000人	113.5%
9. 地域DMO等 事業者支援件数	20件	—	28件	140.0%	30件	107.1%
10. 宿泊予約金額 （宿の予約サイト経由）	4,825万円	91.0%	4,300万円	89.1%	4,000万円	93.0%
11. 広告収入額	871万円	114.9%	1,100万円	126.2%	900万円	81.8%

※平成30年度の「見込」数値のうち、1、3、4、6は見込数値が出ていないため「目標」数値を記載

※1～9は、日本版DMO形成・確立計画にも記載

※「3. 来訪者満足度」は、三重県「観光客実態調査」の「総合満足度」の項目における「大変満足」の数値

※「4. リピーター率」は、三重県「観光客実態調査」の「来訪回数」の項目における「宿泊客の来訪回数が2回目以上」の数値

※「6. 再来訪意向」は、三重県「観光客実態調査」の「再来訪意向」の項目における「大変そう思う」の数値

○平成31年度の主な取組

〈 1. 全県DMOとしての取組強化 〉

三重県全域を対象としたDMO法人として、三重県内の地域DMOをはじめ、市町、観光協会、観光関連事業者の方々をリードしていけるよう、各種マーケティングデータや有用な情報を収集・提供できる体制を構築していきます。

〈 2. 観光Webプラットフォームの拡充 〉

当連盟の強みである公式サイトについて、アクセス解析データに基づいた観光コンテンツを追加していき、観光に関する情報・商品・サービスを一元的に集積して発信・販売する「観光Webプラットフォーム」としての機能を拡充することで、国内外においてマイクロモーメント（人々が何かを欲した瞬間に行うスマホでの検索行動）を捉えたプロモーションを展開していきます。

〈 3. 観光プロモーション機能の強化 〉

公式SNSのフォロワー数を増加することで観光プロモーション機能を強化するとともに、SNSを効果的に使い分けて発信し、観光情報を拡散させていきます。

○平成31年度実施事業

1. 観光情報の収集発信

(1) 観光情報提供事業（19,884千円）

公式サイトやSNSを活用して観光情報を効果的・効率的に発信するとともに、電話等による問い合わせに対しニーズに応じた案内を行います。

① 公式サイト、公式SNS運営管理

公式サイト「観光三重」について、観光スポットやイベントの情報を分かりやすく紹介する取材レポート記事を増やすことで、ユーザーニーズに応え、より魅力のあるサイトにしていきます。

また、「三重県の観光情報を発信するメディア」として、バナー広告やコンテンツ連動型広告（グーグルアドセンス）に加え、タイアップ記事広告も掲載することにより、広告収入の増収を図ります。

※グーグルアドセンス：グーグルがサイトの内容を読み取り、そのサイトに最もマッチした広告を自動判別して表示し、サイト訪問者が広告をクリックする毎にサイト管理者に報酬が支払われるクリック報酬型アフィリエイト広告。

○ マーケティングデータの活用

公式サイトへのアクセスデータを専門事業者に解析してもらい、課題を抽出して改善提案をしてもらうことで、コンテンツを迅速に更新していきます。

また、アクセス解析データを観光連盟会員にフィードバックしてホームページの改善施策について提案することで、三重県全体の観光情報発信力を底上げします。

○ 公式サイトを中心とした情報提供

取材レポート記事を増やすとともに、イベント・スポット・モデルコース情報を充実します。また、ユーザーの約7割がスマートフォンを利用して閲覧していることから、スマートフォンで情報が得られやすいようなレイアウトで発信します。さらに、メールマガジンによる情報発信を行います。

○ SNSによる情報発信、拡散

フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、LINE@の公式アカウントにおいてSNSの特性に合わせた観光情報を発信し、拡散される内容を投稿します。

SNS	平成29年度 〔実績〕	平成30年度 〔見込〕	平成31年度 〔目標〕
フェイスブック（ファン数）	21,828人	25,000人	26,000人
ツイッター（フォロワー数）	7,609人	15,500人	18,000人
インスタグラム（フォロワー数）	9,653人	15,500人	20,000人
LINE@（有効友だち数）	4,479人	5,700人	6,000人
合計	43,569人	61,700人	70,000人

② 観光案内

電話、インターネット、窓口等での観光案内や観光資料等の提供を行います。

③ みえ食旅パスポート運営支援事業（県事業受託予定）

平成30年度で終了した「みえ食旅パスポート」事業に関し、利用者へのパスポート返送作業やプレゼントの抽選・発送等の業務を実施します。

④ 三重県版観光スマートサイクル確立事業（県事業受託予定）

国内外から三重県を訪れる観光客を対象にWebアンケートを実施し、観光客の属性、旅行消費額、来訪者満足度、リピート率、周遊ルート等の情報収集・分析を行い、県内の観光施策の効果的な推進を図るデータを収集し、分析結果などを市町、DMO等を中心とした観光事業者等に提供するアンケートシステムにかかるプロモーション業務を実施します。

(2) 観光情報提供強化事業（22,603千円）

季節ごとの県内の観光情報を提供する季刊紙「観光三重」、会員を中心に県内の主な観光施設等を紹介した「三重の観光ガイド」の発行を通じ、観光地情報、イベント情報等のきめ細かい情報発信を行います。

① 季刊紙「観光三重」の発行（年4回、各23万部予定）

三重県内の最新観光トピックやイベント情報などを幅広く紹介する季刊紙を発行し、紙媒体の特性を活かした観光情報を提供します。また、デジタルブックを公式サイト「観光三重」に掲載することで、より多くの方に見てもらえるようにするとともに、読者アンケートによりユーザーニーズを把握し、紙面の企画に反映します。

②「三重の観光ガイドブック」の作成

県内の主な観光施設、宿泊施設、グルメ、お土産等の観光情報を網羅的に紹介するガイドブックを作成します。

(3) 広域観光事業（1,065千円）

日本観光振興協会の広域観光振興事業を活用し、三重県観光のPR・観光客誘致を推進します。

○ 観光展等の開催

日本観光振興協会（関西支部）・関西6府県と連携し、県外での観光展等においてPR活動を行います。

2. 誘致拡大のための広報宣伝

(1) 観光宣伝事業（2,492千円）

旅行エージェント等へのセールス活動や県内外で開催されるイベントにおいて観光PRを行い、誘客促進を図ります。

① 大都市圏会員活動支援事業

三重県観光誘致推進協議会（三重美し会）や三重県観光関西協議会（三重路会）の会員による旅行エージェント等へのキャラバンセールスに参加し、団体客やMICE等の誘致促進を図ります。

② F1日本GP地域活性化協議会への参画

F1日本グランプリ等において観光PRを実施します。

(2) 協働宣伝事業（4,699千円）

観光連盟会員の強みを活かしながらマスメディア等を活用した情報発信を行うとともに、メディア関係者等を対象にタイムリーな情報提供を実施します。

① ラジオ番組等でのPR（観光連盟会員出演による情報発信等）

岐阜放送、FM鈴鹿等のラジオ等を使った定期的な観光情報の発信を行います。

② 事業企画・宣伝委員会による事業展開

観光連盟会員の持つ様々なアイデアやノウハウ、マーケティングデータを活用するため、事業企画・宣伝委員会にて新たな企画を実行することで、より効果的な観光誘客事業を展開します。

③ メディア関係者に対する継続的な情報提供

メディア関係者に対し、専用ホームページ・メールマガジンを通じて継続的な情報発信を行います。

3. 観光産業及び観光文化の振興

観光物産連携事業（917千円）

三重県物産振興会と連携し、県外を中心に開催される物産展において観光物産のPRを展開し、三重県への来訪促進を図ります。

- 物産観光展への出展（三越日本橋店、山形屋等の百貨店での開催を予定）

4. 観光基盤整備

観光基盤整備事業（23,594千円）

観光連盟が全県DMOとして「地域DMO等の観光ビジネスを行う主体をサポートする」役割を担い、「マーケティングデータの分析・提供機能」、「広域プロモーション機能」を発揮するための取組を実施します。

また、地域懇談会や会員向けの情報発信を行うことにより観光連盟会員同士のネットワークを強化するとともに、観光ボランティアガイドの活動をサポートします。

① 全県DMO推進事業（県事業受託予定）

全県DMOとして、観光関連事業者の方々に活用してもらえるマーケティングデータを収集して提供するとともに、人材研修等を通じて地域DMO等の観光関連事業者を支援していきます。

また、インバウンド向けプラットフォームを拡充していくため、多言語サイトの言語数を増やしていくとともに、コンテンツを充実していくことで、インバウンド誘客の基盤整備を進めます。

② 地域懇談会の開催

県内各地で地域懇談会を開催し、観光連盟の事業運営について会員からの意見を伺うとともに、会員相互で意見交換・情報交換を行うネットワークづくりの場を提供します。

③ 会員向け情報の提供（メール通信）

観光連盟会員向けのメールマガジンを定期的に発行し、観光行政情報、組織内情報、市場動向等の各種観光情報を提供します。

④ 観光ボランティアガイド事業

おもてなし三重観光ボランティアガイド連絡協議会と連携し、観光ボランティアガイドの活動をサポートすることで、地域におけるおもてなし力の向上を図ります。

⑤ 観光事業振興功労表彰

観光事業の発展、観光サービスの質的向上に資することを目的に、三重県の観光事業振興等の分野において貢献し、観光客の誘致等に寄与した方々を表彰します。

5. 外客誘致促進事業

国際観光事業（2, 497千円）

インバウンドの誘客につながるよう、多言語サイトの運営管理を行うとともに、SNSを活用して海外への情報発信を強化します。

① 公式多言語サイトの運営管理

公開済みの繁体字サイトと英語サイトの運営管理を行います。

また、観光連盟会員のもつ多言語コンテンツ（多言語ホームページ、多言語パンフレット等）を公式多言語サイトで紹介することにより、効果的にインバウンドに向けた情報発信を行います。

② SNSによる海外への情報発信（県事業受託予定）

フェイスブック（7言語：英語、韓国語、繁体字、タイ語、フランス語、ドイツ語、スペイン語）、微博（ウェイボ：簡体字）、Instagram（3言語：英語、繁体字、タイ語）を活用し、個人の外国人旅行者（FIT）をターゲットに、FITが求める魅力的でタイムリーな観光情報発信を行います。